



インペリルトパーズ



ピンクトパーズ

開示コメント*TP1

トパーズの開示コメント表 (抜粋)

鉱物名	カラー/透明度	宝石名	方法	開示コメント	備考
天然トパーズ	◇イエロー◇ブラウン◇ホワイト	□□□・トパーズ (バラエティ・ネームの付記は任意)			
	◇ピンク		加熱	通常、色の改善を目的とした加熱が行われています	※TP1
	◇ブルー◇グリーン		放射線照射	色の変化を目的とした人為的な照射処理が行われています	※TP2



照射処理ブルートパーズ

開示コメント*TP2



劈開したトパーズ

トパーズは和名を黄玉といい、黄色をイメージする宝石の代表です。昔はシトリン（黄水晶）をトパーズと誤称することもありました。その他にもブルー、ピンク、褐黄色など多くのカラー・バラエティが知られています。主に褐黄色～ピンクのトパーズは“別名インペリアル・トパーズと呼ばれています”のコメントが備考欄等に表記されます。

ピンク色のトパーズは産出が限られており、宝石として流通するピンク・トパーズのほとんどは加熱が施されたものです*TP1。現在の鑑別技術においては、高度な機器分析を用いても加熱の履歴を検証することは不可能です。これはピンクトパーズという宝石は一般的には加熱されているのですが、この石については確証が得られませんという意味合いです。

トパーズの中でも比較的安価でポピュラーなのがブルー・トパーズです。自然界でもブルーのトパーズは産出しますが、極めて稀です。市場に流通するブルー・トパーズのほとんど放射線照射処理に因るものです*TP2。放射線処理で得られたブルーは安定で褪色することはありません。また、放射線処理されたトパーズは厳しく保管・輸出入が管理され、鑑別の際厳しい検査がなされており残留放射能などの人体への影響は全く心配ありません。

トパーズは硬度が8で宝石として十分な硬さがありますが、結晶の特定の方向に割れ易い“へき開”という性質があります。このため衝撃等を与えない配慮が必要です。また、目に見えなくても小さなへき開が生じたトパーズは超音波洗浄機にかけると割れてしまうおそれがあるので注意が必要です。